情報基礎演習 II (インターネット) 第 11 回授業資料 2005 年 6 月 27 日 担当者: 高久 雅生

1 はじめに

前回の授業で、HTMLのフレーム構造の表現について演習した。 今回も引続き、テキストの内容に沿って演習(金曜日・土曜日)を進めていく。

2 本日のお品書き(演習内容)

金曜日

STEP4 (186ページ~)

• 3 分割フレームの作成:

```
<frameset rows="110,*">
  <frame src="phototitle.html" name="ue">
  <frameset cols="150,*">
        <frame src="sidemenu.html" name="hidari">
        <frame src="welcome.html" name="migi">
        </framset>
</frameset>
```

- フレーム非対応ブラウザなどへの対応: <noframes>..</noframes>
- リンク先を分割フレーム単位ではなくページ全体として表示: アンカーテキスト

十曜日

入力フォームの作成 STEP1 (196ページ~)

- フォームとは?
- ◆ 入力項目(フィールド)の種類
 - 一行文字入力
 - 複数行文字入力
 - ラジオボタン
 - チェックボックス
 - プルダウンメニュー
 - リストボックス
 - 送信ボタン

注意: ここで演習するフォームは action に mailto: を指定する方式であるが、これは現実に広く用いられている CGI によるメール用フォームとは異なり、ブラウザから直接メールを送る手法である。この手法では、うまく動作しない、文字化けする、メーラなどの設定によっては意図しないメール送信を行ってしまうなどのセキュリティ上の問題が出る場合も多く、一般的には用いられない。そのため、本演習では、フォーム一般の記述方法の習得を主に考えることとし、これらの問題については扱わない (時間に余裕があればこれらを扱う手法についての解説を行う)。

課題2

今回まで演習した HTML 文書作成の内容のまとめとして、以下をレポートとしてまとめ、提出すること。

- 1. 各自のサイトとなるような Web ページを作成すること。ページとして最低限、以下の内容を含むこと:
 - 自己紹介
 - リンク集

また、最低一つ以上の画像ファイルを張り付けたページを必ず設けること。

なお、外部へ公開しても大丈夫な内容であること(著作権を侵害していない・表現や内容に 問題がない・大学生として恥ずかしくない・内容に責任が持てる)を確認すること。

- 2. 作成したページ中に含まれるリンクについて、そのリンク元とリンク先とを全て列挙し、まとめること。なお、ここで言うリンクとは以下を指す:
 - アンカータグ (によるもの
 - 画像ファイル(張り付け元ページと画像ファイル)
 - フレームによる構成を行った場合は、そのフレームの親ページ・子ページの関係
- 3. 考察: 自分の HTML 文書の作成方針
- 4. 考察: 自分の HTML 文書に対する評価 (他の Web ページとの比較など)
- 5. 参照文献・参考文献
- 6. (感想・コメント)

なお、作成した HTML 文書のソースとそれをブラウザで表示した際の画面イメージの 2 つを、 印刷したものを必ず添付すること。

レポートは、A4 版とし、左上スミをホチキスで止めて提出すること。またレポート先頭には以下の項目を忘れずに記入すること:

- 氏名
- 提出日
- 学籍番号
- レポート課題名
- 授業名

最終授業(7月11日)にて回収する。

3 おわりに

次回(7月4日)も引続きテキストに沿って演習を進める予定である。

出欠

最後に、出欠確認として、以下の内容を提出すること。

- 日付
- 学籍番号
- 氏名
- ◆ 今日の演習の難易度(1~5)1:易しい、2:どちらかといえば易しい、3:普通、4:どちらかといえば難しい、5:難しい
- 質問・感想・要望等

連絡

授業時間外で担当者に質問・連絡事項がある場合は、メールにて行うこと。なお、メールを送る際にはサブジェクト(件名)には「情報基礎演習 II」を必ず入れること。

宛先: masao@nii.ac.jp